



SAP Ariba 

機能の概要

部品表/配合表データを直接材ソーシングにアップロードし、コストグループドキュメントからサプライヤ入札データを抽出する REST API

コンテンツオーナー: Badrinath Waiker、SAP Ariba

一般提供予定: 2020 年 8 月

CONFIDENTIAL

機能の概要

説明: 部品表/配合表データを直接材ソーシングにアップロードし、コストグループドキュメントからサプライヤ入札データを抽出する REST API

導入の難易度  やや複雑
対象エリア  グローバル

今までの課題

Ariba Sourcing から外部システムに対して、分析のためにコストグループの詳細な価格および明細を抽出することは困難です。

SAP Ariba で問題解決

SAP Ariba Strategic Sourcing Suite では要件を満たすために以下の 2 つの新しい Open API が導入されています。

1. GET /rfxCostgroups
特定の日付範囲に落ちまたは PIR が作成される明細についてコストグループのドキュメント ID の一覧を返します。
2. GET /costgroupDocuments/{costgroupDocumentId}
特定のドキュメントからコスト構成要素および関連するコストグループの条件を返します。

主なメリット

お客様は、以下の要素別に詳細データをエクスポートすることができますようになります。

1. コストグループ
2. 各コストグループ内の明細および関連条件
3. コストグループおよび価格累計内の明細の価格

詳細なコスト分析のために外部システムにエクスポートできます。

対象ソリューション

SAP Ariba APIs
SAP Ariba Developer Portal
SAP Ariba Strategic Sourcing Suite

関連情報

この機能は、該当するソリューションを使用しているすべてのお客様に対して自動的に有効になりますが、お客様が設定する必要があります。

前提条件と制限事項

お客様は以下の機能を有効化しておく必要があります。

1. PIR の作成
2. コストグループによる RFx の作成
3. この API に対して行われたクエリはすべて、Developer Portal から OAuth 認証によって認証される必要があります。

機能の概要

説明: 部品表/配合表データを直接材ソーシングにアップロードし、コストグループドキュメントからサプライヤ入札データを抽出する REST API

使用事例

分析のために外部システムで使用されるコストグループデータを抽出します。

手順

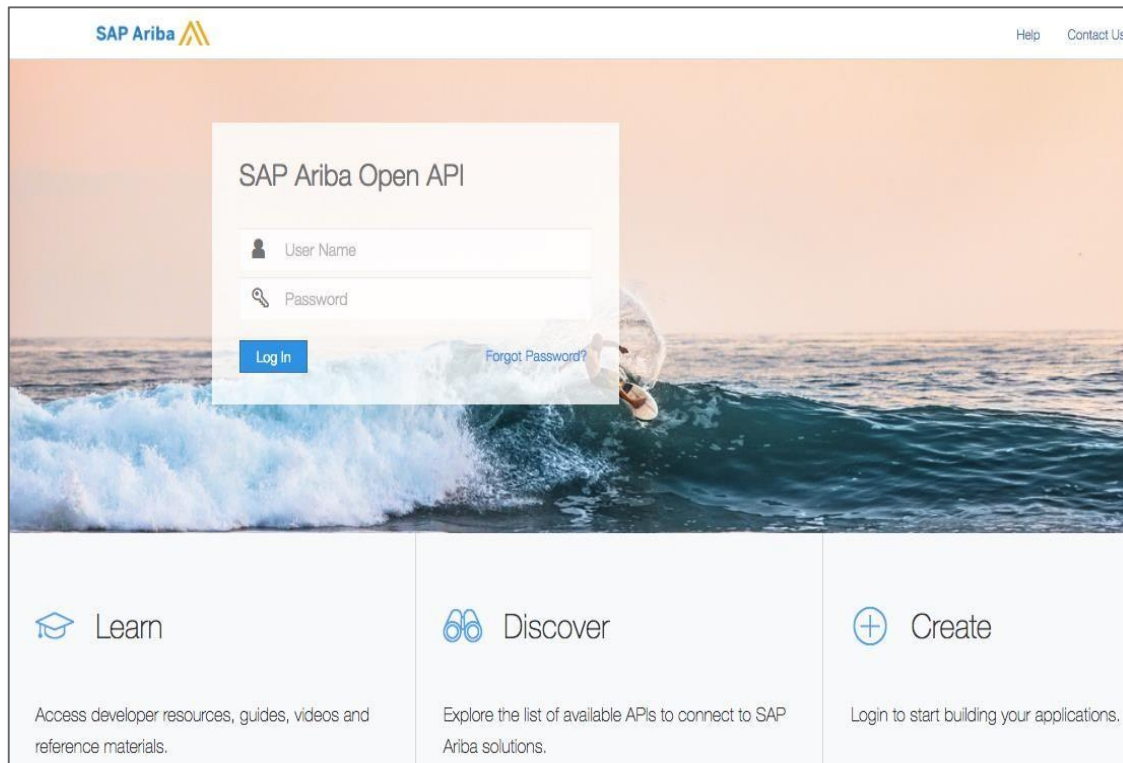
1. コストグループおよび累計構造をモデル化して、RFX テンプレートを作成します。
2. 明細を追加して新しいイベントを作成し、イベントを公開します。
3. サプライヤから回答を受信します。この回答はすぐに分析ができるようになっています。
4. 価格に対する同意シナリオを作成し、必要なサプライヤおよび明細を選択して、PIR を作成するか、PIR を作成せずに価格を受け入れます。
5. コストグループの詳細は、以下の API によってエクスポートできるようになりました。
 1. rfxCostgroups - 明細/品目コードについて、すべてのコストグループ ID の一覧をフェッチします。
 2. costgroupDocuments - コストグループ ID に基づいて、明細のコスト構成要素および価格設定条件をフェッチします。

All Content Filter		Display: Responses			
Name ↑		Leading	Initial	PK Polymers	Sterling Group
		Price - Manually copy effective price	Price - Manually copy effective price	Price - Manually copy effective price	Price - Manually copy effective price
▼ Totals	Extended Price:				
▼ 1 Pricing	Extended Price:				
1.1 400627-0622	Less...	\$405.60 USD		\$405.60 USD (1)	\$490.64 USD (2)
Bolt					
Quantity:		22 each	22 each	22 each	22 each
Extended Price:		\$8,923.20 USD Fx		\$8,923.20 USD Fx	\$10,794.08 USD Fx
Raw Material Cost:		\$100.60 USD	\$	\$100.60 USD	\$134.64 USD
Processing Cost:		\$238.00 USD	\$	\$238.00 USD	\$312.00 USD
Purchased Part Cost:		\$22.00 USD	\$	\$22.00 USD	\$30.00 USD
Freight Cost:		\$35.00 USD		\$35.00 USD	\$12.00 USD
Miscellaneous Cost:		\$10.00 USD		\$10.00 USD	\$2.00 USD
Effective Price per Item:		\$405.60 USD Fx		\$405.60 USD Fx	\$490.64 USD Fx
Plant:		1008	1008	1008	1008
Material Code:		400627-0622	400627-0622	400627-0622	400627-0622
Material Group:		MaterialGroup	MaterialGroup	MaterialGroup	MaterialGroup

機能の概要 – API 固有

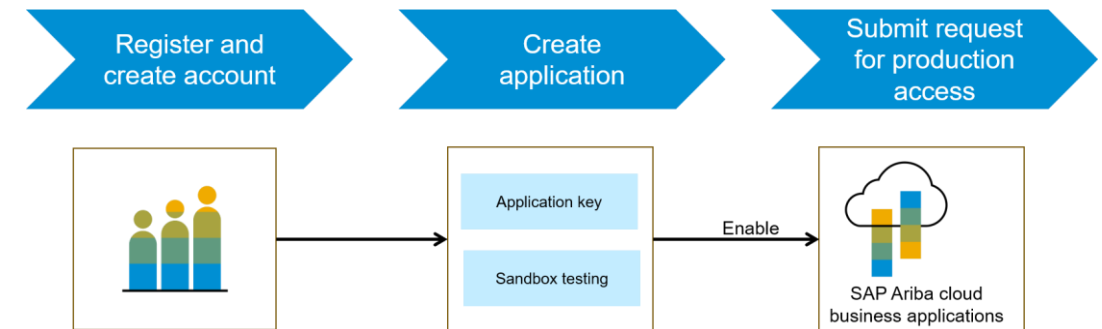
説明: 部品表/配合表データを直接材ソーシングにアップロードし、コストグループドキュメントからサプライヤ入札データを抽出する REST API

API を使用するアプリケーションの開発方法



<https://developer.ariba.com/api/> に移動します。

[Learn (詳細)] セクションを確認し、アプリケーションの開発方法に関する詳細を理解します。一般的に、アプリケーションを開発するプロセスには以下のステップが含まれます。



1. Developer ポータルに登録したら、Ariba Strategic Sourcing で使用可能な API の詳細な説明を確認します。
2. 新しいアプリケーションを作成し、アプリケーションを有効化してアプリケーションキーを取得します。
3. <http://connect.ariba.com> でサービスリクエストを提出して、作成したアプリケーションの「本稼動アクセス」を申請する必要があります。申請が承認されると、アプリケーションの OAuth クライアント ID が生成されます。
4. バイヤー管理者として、自分のプロファイルに OAuth クライアント ID を追加しておきます。

機能の概要 – API 固有

説明: 部品表/配合表データを直接材ソーシングにアップロードし、コストグループドキュメントからサプライヤ入札データを抽出する REST API

サンプルコード

GET /rfxCostgroups Returns a list of cost group document ids for materials which were accepted from sourcing event

https://openapi.ariba.com/api/cost-breakdown/v1/prod//rfxCostgroups?realm=<realmname> &\$filter=date ge <YYYY-MM-DD> TO <YYYY-MM-DD> 1&\$top=10&\$skip=60&\$count=true

応答

```
{
  "rfxCostgroups": [
    {
      "lineItems": [
        {
          "lineItemName": "MAT_XBOX_SHORT_5_020",
          "itemId": "XZ50000-020",
          "plantId": null,
          "supplierId": "sid516",
          "costGroupDetails": [
            {
              "costGroupDocumentId": "Doc11353700",
              "value": "1.0"
            },
            {
              "costGroupDocumentId": "Doc11273584",
              "value": "198.0"
            }
          ]
        },
        {
          "lineItemName": "MAT_XBOX_SHORT_5_020",
          "itemId": "XZ50000-020",
          "plantId": null,
          "supplierId": "sid516",
          "costGroupDetails": [
            {
              "costGroupDocumentId": "Doc11353701",
              "value": "0.0"
            },
            {
              "costGroupDocumentId": "Doc11353642",
              "value": "23.0"
            }
          ]
        }
      ]
    }
  ],
  "sourceId": "Doc11060479"
}
```

品目コード/明細

コストグループのドキュメント ID

- このクエリを使用して、API を応答として、コストグループ、コストグループのドキュメント ID の累計コストのみを送信することができます。
- ただし、目的の応答がコストグループ明細の詳細（品目の金額など）である場合、後続の API を使用する必要があります。

機能の概要 – API 固有

説明: 部品表/配合表データを直接材ソーシングにアップロードし、コストグループドキュメントからサプライヤ入札データを抽出する REST API

- コストグループ行についてさらにクエリを実行するには、バイヤーがこの API を使用してコストグループのドキュメント ID を指定する必要があります。
- コストグループのドキュメント ID は先行する API からの応答です。

<https://openapi.riba.com/api/cost-breakdown/v1/prod/costgroupDocuments/<Cost group Document ID>?realm=<realm name>>

GET /costgroupDocuments/{costgroupDocumentId} Returns line items with cost terms for given cost group document

サンプルコード

応答

コストグループ名

コストグループ行 1

累計 = コストグループの全
行の合計

コストグループ条件 & 構造 +
行 1 の値

```
{
  "costGroupName": "Production and Assembly cost",
  "totalCost": "6.08",
  "currency": "USD",
  "costGroupLineList": [
    {
      "lineName": "KLWR34",
      "terms": [
        {
          "fieldId": "Process description",
          "valueType": "Short Text",
          "value": {
            "simpleValue": "23"
          }
        },
        {
          "fieldId": "Machine Type",
          "valueType": "Short Text",
          "value": {
            "simpleValue": "WER"
          }
        },
        {
          "fieldId": "Utilization %",
          "valueType": "Percentage",
          "value": {
            "bigDecimalValue": 2.0
          }
        },
        {
          "fieldId": "Number of direct workers",
          "valueType": "Whole Number",
          "value": {
            "simpleValue": "2"
          }
        }
      ]
    }
  ]
}
```